

■ 要部写真の提出例（個人宅・その他施設）

2024/9/25

V2H充放電設備応募要領『5-26.要部写真の提出資料：公共施設/災害拠点以外』も併せて確認してください。

以下の内容が満たされていない場合、センターとのやりとりが複数回発生し、審査に時間がかかる可能性があります。

また、複数回やりとりして状況が解消されなかった場合には、受付を取り消す場合がありますので、ご注意ください。

※**本年度事業開始日以降**に実際に撮影したJpegデータをそのまま提出してください。

※**インターネット上で取得した写真**や、予定場所を枠で囲むなど**加工済み画像**、**生成AI画像**などの**提出は固く禁止**いたします。

（提出された写真は、画像判定ツールで診断予定です）

※提出の際、**撮影情報データ**（Exifファイル*1）を**修正や削除しない様**にお願いします。

※スムーズな審査のためにも、すべての写真の撮影情報データに**位置情報（GPS座標）を残し提出することを推奨**します。*2

※障害物（駐車車両等）が、やむを得ず映り込んでしまう場合は、撮影例にある全体の写真に加え、障害物で隠れている設置場所床面、充電器設置予定壁面の**写真を複数枚撮影し提出**をお願いします。


※**実績報告時には同一アングル**にて撮影した写真の提出をお願いします。

<p>写真No.1</p>	<p>【提出必須】建屋全景 建屋の全景と駐車スペースが確認できるもの</p>
<p>施工前</p> 	<p>📷《ポイント》 □建屋の全景と駐車スペースが確認できる</p>
<p>写真No.2</p>	<p>【提出必須】駐車スペース全景（施工前） 駐車スペース全景が確認できるもの</p>
<p>施工前</p> 	<p>📷《ポイント》 □設置予定のV2Hの場所が写っているもの ※V2Hの設置予定場所が収まらない場合は駐車スペース全景のみで提出してください。 ※写真内の黄色い枠は不要です。</p> <p>📷《ポイント》 □駐車スペースの全体が確認できる □車や障害物等が無い状態で撮影している ※写真内の黄色い枠は不要です。</p>
<p>写真No.3</p>	<p>【提出必須】V2H設置予定場所 V2Hの設置予定場所の全体が確認できるもの</p>
<p>施工前</p> 	<p>📷《ポイント》 □V2Hの設置予定場所の全体が確認できる □障害物等が無い状態で撮影している ※写真内の黄色い枠は不要です。</p>

V2H充電設備応募要領『5-26.要部写真の提出資料：公共施設/災害拠点以外』も併せて確認してください。

写真No.4 **【提出必須】駐車スペース全景（施工後）**
 駐車スペース全景及びV2Hが確認できるもの

施工後




📷《ポイント》
 設置したV2Hの確認ができる
 ※1枚の写真でV2Hが確認できない場合は、駐車スペースの一部とV2Hが確認できるものを追加写真で1枚提出してください。
 ※写真内の黄色い枠は不要です。

📷《ポイント》
 電気自動車の駐車スペースが確認できる
 車や障害物等が無い状態で撮影している
 施工前と同じアングルで撮影している
 ※写真内の黄色い枠は不要です。

写真No.5 **【提出必須】V2H設置場所**
 設置したV2Hの全体が確認できるもの

施工後

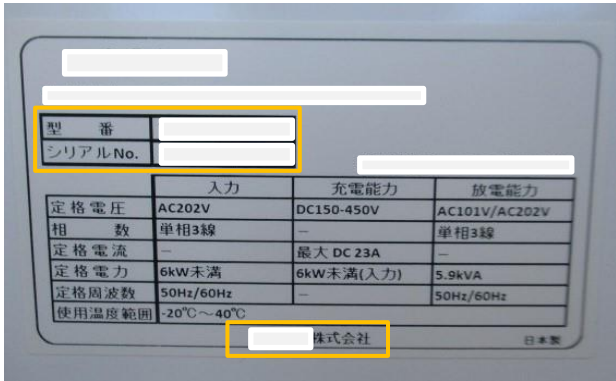


📷《ポイント》
 V2H全体が確認できる
 V2Hの固定状況が確認できる
 背景が映るように撮影
 ※写真内の黄色い枠は不要です。

※V2HスタンドとV2Hボットの設置場所が離れている場合は、それぞれの写真と位置関係が分かる写真をアップロードしてください。（詳細はP.4）

写真No.6 **【提出必須】V2H銘板**
 メーカー・型式・製造番号等が鮮明であるもの

施工後




📷《ポイント》
 銘板全体が確認できる
 鮮明である
 ・メーカー
 ・型式（型番）
 ・製造番号（シリアルNo.）
 ※写真内の黄色い枠は不要です。

	入力	充電能力	放電能力
定格電圧	AC202V	DC150-450V	AC101V/AC202V
相数	単相3線	—	単相3線
定格電流	—	最大 DC 23A	—
定格電力	6kW未満	6kW未満(入力)	5.9kVA
定格周波数	50Hz/60Hz	—	50Hz/60Hz
使用温度範囲	-20℃～40℃	—	—

写真No.7 **【提出必須】V2H充電確認**

施工後



📷《ポイント》
 充電中であることがわかる
 設置場所が特定できる背景を映して影している
 ※写真内の黄色い枠は不要です。

V2H充放電設備応募要領『5-26.要部写真の提出資料：公共施設/災害拠点以外』も併せて確認してください。

写真No.8	【提出必須】V2H放電・自立運転確認	
<div style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px; text-align: center;">施工後</div>		<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p>📷《ポイント》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 放電中であることがわかる <input type="checkbox"/> 設置場所が特定できる背景を映して撮影している <p>※写真内の黄色い枠は不要です。</p> </div>
写真No.9	【提出必須】基礎工事 工事完了した基礎部分がわかるもの	
<div style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px; text-align: center;">施工後</div>		<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p>※基礎ブロック2列の写真例</p> <p>📷《ポイント》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> V2Hの基礎及び据付状態の確認ができる <p>※壁掛け式の場合:ビス等で壁との固定を確認できる写真</p> <p>※写真内の黄色い枠は不要です。</p> </div>

*1 撮影情報データ(Exifファイル)とは : スマートフォンやデジタルカメラ等の機器で撮影したデジタル写真に付与される撮影情報や位置情報等のデータの事です。
<https://www.adobe.com/jp/creativecloud/file-types/image/raster/exif-file.html>

*2 スマートフォンを使用する場合、撮影前に以下の設定を行なうと、位置情報が保存されます。

iOS : 設定アプリを開き、「プライバシーとセキュリティ」>「位置情報サービス」>「カメラ」とタップしてから、「このアプリの使用」をタップします。

Android : カメラアプリを開き、設定(歯車の形)のアイコンをクリック後「位置情報を保存」をONにする。本体設定の「GPSまたはワイヤレスネットワーク有効化」の有無を聞かれた場合は「位置情報の使用」をONにする。やり方は、各メーカーにより設定方法が若干異なるため、必要に応じ各キャリア、メーカーにお問い合わせ下さい。

V2H充放電設備応募要領『5-26.要部写真の提出資料：公共施設/災害拠点以外』も併せて確認してください。

■タイプ別基礎の写真例

基礎なし、アンカー固定のみの写真例



簡易ブロック 2列の写真例



簡易ブロック フラットタイプの写真例



現場打ち コンクリートの写真例



■V2HスタンドとV2Hポッドの設置場所が離れている場合の撮影例

V2HスタンドとV2Hポッドの設置場所が離れている場合は、それぞれの写真と位置関係が分かる写真をアップロードしてください。



📷《ポイント》

1枚でV2HスタンドとV2Hポッドの位置関係が分からない場合は、複数枚アップロードし、位置関係が分かるようにしてください。
※写真内の矢印は不要です。